

⑥ 第58回近畿高等学校定時制・通信制課程体育大会柔道競技大阪府予選会 兼
第72回大阪高等学校定時制・通信制課程総合体育大会柔道の部 要項

1. 大会日時

- (1) 個人試合 (男・女) 令和4(2022)年9月4日(日)午前10時00分
 (2) 計量日時 【選手】令和4(2022)年9月4日(日)午前9時30分～9時50分
 (3) 受付時間 【顧問】9時30分～9時50分(各試合当日)
 (4) 審判・監督会議 9時50分～(各試合当日)

2. 大会会場	大阪府立城東工科高等学校 (JR学研都市線「鴻池新田駅」西へ約400M)
3. 申込締切日	令和4(2022)年8月26日(金) 郵送、メール共、正午まで 必着 のこと。 ※申込締切日をすぎたものについては一切受付をしない。
4. 申込先	※ 申込用紙はHP (http://highschool.osakajudo.info/) より ダウンロードして作成 (パスワード「2222」(半角英数)) し、 郵送およびメールに添付し送信すること。 ※ 郵送の方法は 書留 か 簡易書留 とし、申込書類のキリトリ線の箇所 必ず切り取る こと。 郵送：〒544-0021 大阪市生野区勝山南3-1-4 Tel 06-6712-0371 大阪府立 桃谷高等学校 澤中 隆光 先生 (「第72回定通総体申込書在中 合計●枚」と明記すること。) e-mail : teitu@highschool.osakajudo.info 注) 送信時、ファイル名は[学校番号 + 学校名 + F or M]に変更して下さい。
5. 抽選	常任委員会にて責任抽選を行う。

6. 参加資格【**必ず、大会申込締切日までに2022年度の全柔連登録を済ませておくこと。**】

- (1) 参加選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する、定時制・通信制課程の生徒であること。
(聴講生の参加は認めない。)
 (2) 参加選手は、本大会に参加することを学校長より承認された者であること。
 (3) 今年度、他団体(実業団・警察など)で出場・登録した者は、参加を認めない。
 (4) 今年度、全日制の全国高校柔道大会およびその予選(地区大会)の出場者(補欠も含む)は、参加を認めない。(年度当初に、定通か全日制のどちらに参加するかを選択できるものとする)
 (5) その他、全国定通大会参加規定に準ずる。

7. 参加制限

(1) 個人試合

- イ. 体重別個人試合とする。【**体重区分 男子：65kg級、75kg級、75kg超級 女子：無差別**】
 ロ. 参加選手は個人試合、団体試合を兼ねることができる。
 ハ. 個人試合は人数の参加制限はなし。

(2) 団体試合

- 男子 1校1チーム(監督1名、選手5名、補欠2名、計8名)
但し、3名以上の登録選手がいれば出場を認める。
 女子 1校1チーム(監督1名、選手3名、補欠2名、計6名)
但し、2名以上の登録選手がいれば出場を認める。
 2名の場合は、先鋒・中堅という具合に、**前詰め**にして申し込むこと。

8. 試合方法

- (1) 審判規定は、国際柔道連盟試合審判規定で行う。
 (2) 個人試合
 イ. トーナメント法による。
 ロ. 試合時間は3分間とする。「優勢勝ち」の判定基準は「技あり」または「僅差」(「指導」差2)以上とする。
 勝敗が決しない場合はゴールデンスコアを導入する。
 (3) 団体試合

- イ. トーナメント点取法により行う。
- ロ. 試合時間は3分間とする。「優勢勝ち」の判定基準は「技あり」または「僅差」（「指導」差2）以上とする。
- ハ. 勝敗が同数の場合は内容によってチームの勝敗を判定する。
- ニ. チームの勝敗が決しない場合（トーナメント戦）は、代表戦を1回行う
代表戦における優勢勝ちの判定基準は「技あり」または「僅差」以上とする。
（但し、勝敗が決しない場合は、ゴールデンスコアを導入する。）※「僅差」は指導差2とする。
- ホ. 選手の配列は段位に関係なく自由とする。

9. 近畿大会の出場

(1) 団体戦

男女とも上位3チームが本府の代表となる。但し、参加校での合併による混合チームを作り、本府の代表とすることもできる。

(2) 個人戦

- イ. 男子個人各階級上位2名が本府の代表となる。
- ロ. 女子無差別は上位4名が本府の代表となる。
- ハ. 5位決定戦により補欠選手を決定する。

10. 参加上の注意

(1) 選手変更

- イ. 試合申込後、選手の配列（オーダー）の変更は認めない。
- ロ. 団体試合申込後、選手が何らかの理由により出場できない場合、1名に限り選手の変更を認める（HPよりプリントアウトし作成した「**登録選手変更届**」を、大会当日受付時に、本部に提出すること）。但し、正選手が出場できない場合は、あらかじめ登録していた補欠選手から出場させるものとする。
- ハ. 正選手に変更ある場合は、補欠をその箇所に出席させ、それ以外のオーダーの変更は認めない。尚、一度変更し正選手から外れた選手については試合に出場出来ない。（選手の変更は大会当日、本部にて扱う。但し、そのチームの試合開始後の変更は認めない。）

(2) 書類について（キリトリ線の箇所で必ず切り取ること。）

- イ. 申込書類不備の場合は、一切受付をしないため、大会参加不可となるので十分注意すること。
- ロ. 墨書メンバー表（模造紙）は大会当日受付時に必ず提出すること。尚、ペン書き・マジック書き・感熱紙は不可。サイズは下記に示すとおり。

(3) 付き添いについて

引率責任者（顧問）のいない学校は大会参加を認めない。大会受付は個人・団体とも引率責任者（顧問）が申し出ること。試合時不在の場合は不戦負とする。引率責任者（顧問）は当該校の職員であること。

(4) その他

- イ. 開会式に遅刻したチーム及び選手は上記各項の条件に適切であっても大会出場を認めない場合がある。
- ロ. 試合は団体試合を行い、終了後、引き続いて個人試合を行う。
- ハ. **団体試合は、府柔連昇段試合の公認点**〔16番～17番参照〕となるので、必ず、**府柔連成績カード**を（既に持っている者は）**持参**すること。